

普通救命講習のルール

☆感染を予防するために**飛沫**と**接触**を避けましょう。

□ 体調確認 □ マスクする □ 手を洗う □ 換気する

職員と受講者が4つの対策を実行した上で、次の感染拡大防止対策に取り組んでいます。

ノンコンタクト

非接触

- ① 資器材は共有しません。
- ② 受講者同士及び指導者は接触をしません。
- ③ 資器材の消毒を徹底します。



ソーシャルディスタンス

適距離

- ① レイアウト等を工夫し、人との間隔は、できる限り2m（最低1m）を確保します。

プランニング

計画的

- ① 受講者に2週間前から体温管理表への記入にご協力いただき、受講日に提出して頂きます。
- ② 入場時、受講同意書※を記入していただきます。体調が優れない方は受講はできません。氏名、連絡先等の記載で受講者を特定します。
- ③ 指導者・受講人数及び時間を削減します。
- ④ 消毒作業、マスクや手袋を着用する等の感染対策を徹底します。

ドッジスプラッシュ

避飛沫

- ① 大声での発声はしません。
- ② 受講者同士及び指導者は対面にならないようにします。
- ③ 会場の窓を原則2か所以上開放し、換気に努めます。

※受講同意書について

受講にあたり、同意書に氏名、電話番号、住所の記入をお願いします。

ご記入いただいた個人情報は厳重に管理し、新型コロナウイルス感染症に感染した人が講習を受けていた場合に、保健所が実施する調査のために提供することを目的としており、それ以外の目的で使用することはありません。

この書類は、講習日から1か月間保管したのち廃棄します。